

提出 順番	No. 6	平成 28 年 11 月 24 日 午前・ 午後 16 時 40 分受領
----------	----------	--

平成 28 年 11 月 24 日

幕別町議会議長 芳 滝 仁 様

幕別町議会議員 内山 美穂子



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
地域と連携した除排雪の取り組みと除雪困難世帯への支援体制強化について	<p>冬場の安全な生活を守るため除排雪は町の重要な事業ですが、幕別町も高齢者世帯が増加する一方で作業の担い手が年々減少しています。</p> <p>除雪を必要とする高齢者世帯などには、社会福祉協議会の高齢者就労センターが除雪事業を実施していますが、担い手である同センター会員の高齢化と減少により、今年度から対象枠が縮小されました。また、町道の除排雪においても委託業者が減少傾向にあります。</p> <p>こうした状況下、現状の除雪体制を維持していくためには、町が主体となって担い手の確保を含めた対策を講じる必要があります。</p> <p>近年は気候変動で雪の降り方が変化しており、湿った重い雪が降るなど除排雪に難儀する世帯も多く、災害時の対応も万全ではありません。また、今回の台風で、地域の助け合いや自主防災組織の重要性が認識され、協働の町づくりの観点から除排雪も地域ボランティアが活動できる体制を考えなければなりません。</p> <p>これらの現状を踏まえ、福祉除雪をはじめとする除排雪に向けた町の取り組みについて伺います。</p>

	<ul style="list-style-type: none">①町の除排雪体制の現状と課題について。②除雪困難世帯の把握と支援の現状について。③冬場の避難路確保など災害時の対応状況について。④公区の助け合い活動支援事業の利用状況について。⑤地域ボランティアが活動しやすい除雪体制作りの考えは。⑥町の除排雪事業の説明会や町と除雪業者、町民 3 者による情報交換会を開く考えは。⑦今後の除排雪のあり方と除雪体制を継続し充実させるための対策は。
--	--

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。